

☪ 明星【白川小だより】 ☩

学校HPへ
QRコードで
検索を！！



令和2年10月20日発行
第34号
文責：三谷



『であい、ふれあい、そして未来へ』～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

＜「当たり前の大切さ」(教育懇談会)＞←10月15日(木)

今年の教育懇談会は落語家の切磋亭琢磨さんをお招きして、子どもたちに人権問題を自分の問題として考えることができるように「笑って考えよう身近な人権」をテーマに「名前(あだな・ニックネーム)」をキーワードにわかりやすくお話いただきました。また、お家の方との講演会では、「当たり前のすごさ」のお話を聞きました。このような状況下であるからこそ、今、何を大切しどのように行動しなければならないのかを自分自身が考える時間となりました。お忙しい中、参加いただきましてありがとうございました。

子どもたちへ落語



演題
「笑って考えよう身近な人権」
講師 切磋亭 琢磨さん

講演会



会長挨拶



分散会



講演会



＜おいしい給食(1年生親子給食試食会)＞←10月15日(木)

今年は、コロナ禍の状況を考慮して1年生のお家の方対象に試食会を行いました。最初に亀山西小学校の渡邊篤子栄養教諭から、食育の大切さ・学校給食の意義や安全な調理方法等についてお話をしていただきました。その後、1年生の子どもたちとお家の方が一緒に美味しい給食を食べました。本校の給食がいかがでしたでしょうか？また、お子様を通じて感想をお聞かせください。

学校給食試食会



亀山市立白川小学校
令和2年10月15日

給食について(親子で食育)





給食試食会



お家の人と楽しい給食

＜和やかな時間をありがとうございました(第2回お年寄り訪問)＞←10月19日(月)

あいにくの雨降りになりましたが、10月19日(月)3・4限に本年度2回目の3・4年生19名による地域のおじちゃん・おばあちゃん訪問交流を地域の福祉委員さん・民生委員さんとともに行いました。小川地区と白木地区に分かれて、自分の住んでいる地区を中心に訪問して、メッセージカードを届けました。訪問したお宅のおじちゃん・おばあちゃんには喜んでいただきました。世代間交流という意味でも子どもたちにとって地域の方との会話は大切に貴重な時間です。たくさんお話できたでしょうか？ 今年はやなかなか学校へ来ていただく機会を設けることが難しい状況です。

学校運営協議会事務局の明石さんを中心に、まちづくり協議会・福祉委員さん・民生委員さんにお世話になりました。ありがとうございました。



地域の方との和やかな時間が流れました



子どもたちにとってもいい緊張！